

3類型	鉱工業品	通巻番号	3-19-019
地域資源名	和紙(市川和紙)	認定日	平成19年10月12日
地域	山梨県市川三郷町	所管省庁	経済産業省

事業名: 市川和紙の2次加工による新製品開発と販売

会社名: 株式会社 大直

所在地: 山梨県西八代郡市川三郷町高田
184-3

連絡先: TEL: 055-272-0321

FAX: 055-272-0323

H P: <http://www.onao.co.jp>

事業概要(新たな活用の視点)

市川三郷町は、千年の歴史を持つ和紙の生産地であり、低速抄紙機の開発により、手漉き風高級和紙を生産している。市川和紙は品質面では優位性を保っているが、価格競争力が弱く市場シェアを低下させ、産地としての地盤も沈下している。

本事業では、近年、地域和紙製造業者が開発した「破れにくい障子紙」を利用して、これに染色とスクリーン印刷を加えて、これまでにない新しい商品を製造し、販売する。

新製品と新市場の開拓により市川和紙の復興を果たし、価値創造企業・価値創造地域へ脱却することを最終の目的とする。



shoji papier
破れにくい障子紙にプリント

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

原紙となる障子紙は熱溶解繊維を使うため、破れにくいばかりでなく通気性・光の透過性という和紙本来の特性を失わない。オリジナルブランド shoji papier(障子パピエ)として、白一辺倒の障子紙市場での差別化を図る。

◆市場性

shoji papierは、高級インテリア素材として旅館・ホテル・商業施設の内装材として販売する。近年、商業施設ではジャパネスク的和風装飾が求められており、市場の拡大が期待される。

◆販路

プロ業者が来場するインテリア素材展等に出展し、見本帳による受注生産方式の販売方法を確立する。海外用に英語・ドイツ語版も作成し、海外での市場開拓にも取り組む。

shoji papierは山梨県出身の著名工業デザイナーの協力を得て、ステーショナリーや照明器具などの消費財も生産し、直営店や既存取引先の百貨店を販売チャネルとする。



シルクスクリンプリント



地域資源における関係事業者との連携

地域内の和紙製造障子紙メーカー3社ならびに和紙対応オフセット印刷業者、裏打ち経師加工業者、和綴じ本等製本加工業者、断裁加工業者等との連携を計画。